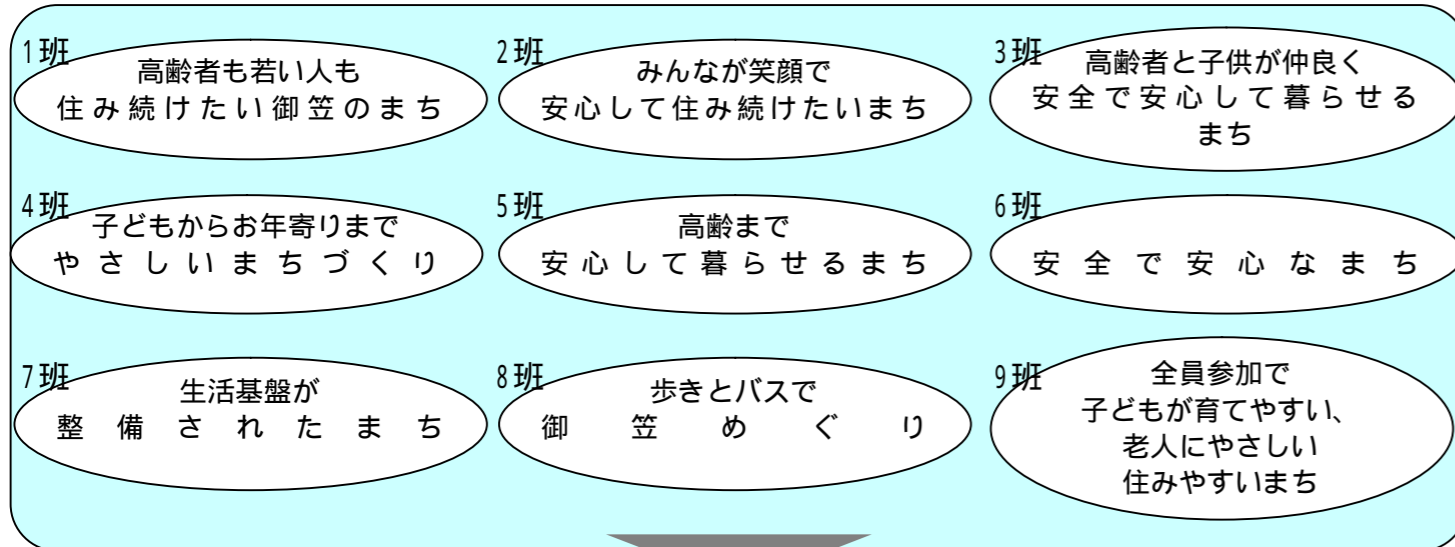


(御笠のまちづくりスローガン)

住みやすい 住み続けたい 明るい御笠のまちづくり

～御笠の目標とする姿～

整理した御笠の課題をみながら、御笠の将来望む姿、目標とする姿をあらわす言葉をまとめました。



次世代を担う子どもがすくすく育つまち
 子どもからお年寄りまで生き生き交流するまち
 安全で安心してみんなが笑顔で暮らせるまち
 自然・環境・文化遺産をみんなで守るまち

コミュニティ組織づくりの考え方 (準備会の提案)

組織づくりの考え方は、御笠住民のまちづくりに対する盛り上げりをめざし、3段階方式で進めていきます。

第1段階 連絡協議会

同じような目的や内容で活動している既存の団体同士で部会を形成し、情報交換を密にし、お互いの活動の活発化を促す連絡会を組織していきます。

今、連絡協議会設立に取り組んでいます

第2段階 運営委員会

各部会の代表者が集まり、課題を共有し、事業の連携を話し合います。併せて、行政や他団体と連絡調整する部会も追加し、組織固めをしていきます。

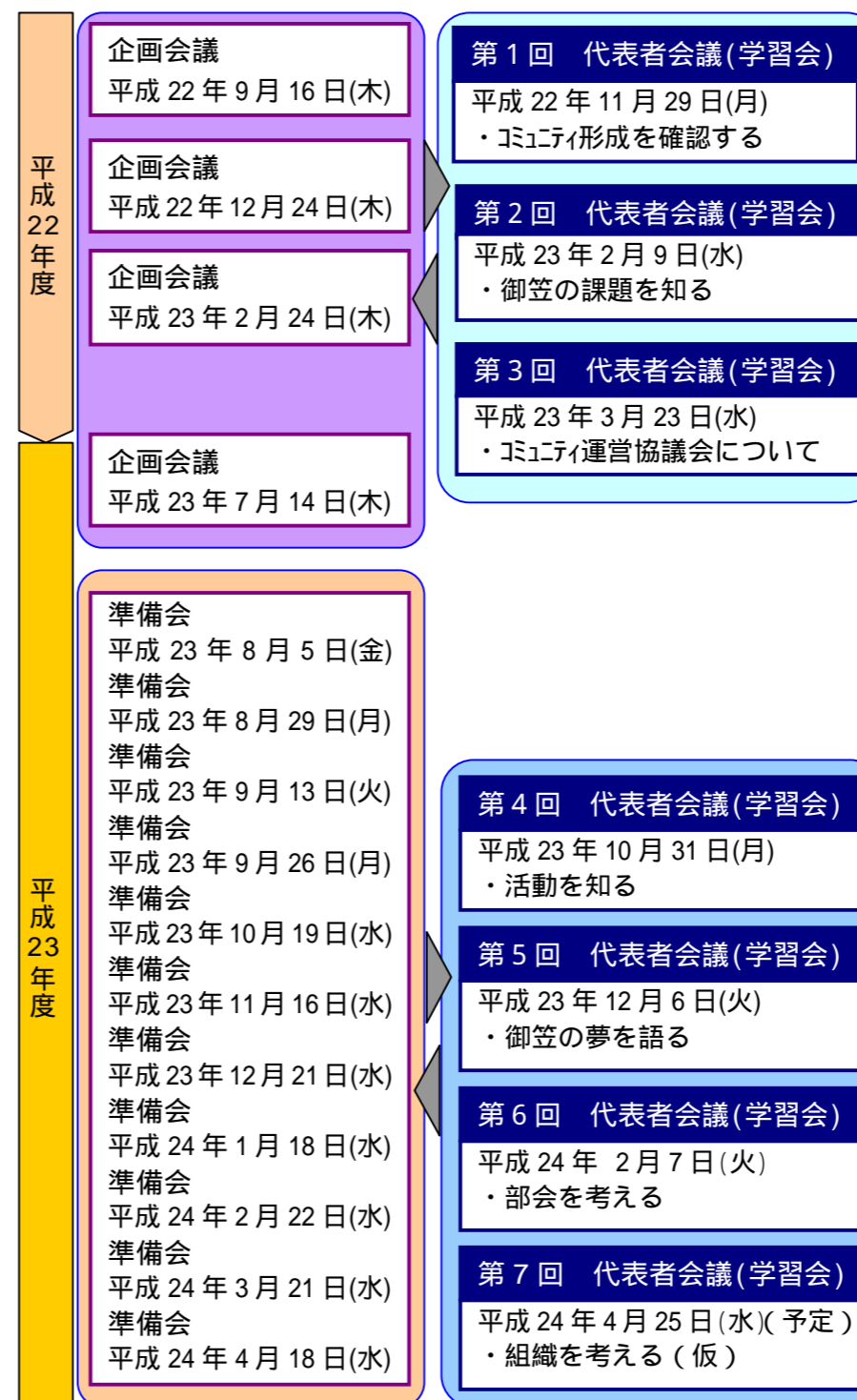
お問い合わせ先

御笠まちづくり準備会 事務局 横山(御笠コミュニティセンター内)
TEL (092)922-2601

第3段階 まちづくり協議会

体制・規約・事業計画の作成などを行い、まちづくり協議会設立を目指していきます。

全体スケジュール



少子化や高齢社会をむかえ、行政区(自治会)のみで解決できない課題や地域全体に関わる問題などが、今後増加することが予想されます。そのため御笠地区で活動される団体や組織が一同に会して将来の姿や組織のあり方などについての学習会を重ねています。

平成 23 年 12 月 6 日に第 5 回、平成 24 年 2 月 7 日に第 6 回代表者会議(学習会)を開催しました。

第 5 回では「御笠の夢を語る」をテーマに、行政区が抱える課題、御笠全体の課題を話し合い、御笠の目標とする姿をまとめました。

第 6 回ではその課題解決に向けた体制(部会)を確認し、各種団体による課題と連携しての活動による課題解決の可能性を検討しました。



代表者会議：各団体代表による意見交換会。
 企画会議：区長会三役と御笠振興会、体育振興会、小公連の代表、コミュニティセンター館長による代表者会議の議題を話し合う事前協議。
 準備会：企画会議に女性会、JA筑紫、商工会を加えた会議であり、御笠の活動状況や人に応じた体制(運営協議会)を考える。

設立総会

第5回 御笠の夢を語る

9班に分かれ御笠の課題を自由に出し合いました。

～行政区の課題～

各グループにおいて、それぞれの行政区の問題点を自由に出し合いました。高齢化、少子化の問題や各種団体行事への参加者減少など同じような悩みを持っていることが分かりました。

～御笠の課題～

御笠地区全体の問題を自由に出し合い、同じような項目でまとめていきました。整理したものから、共通する課題があることが分かり、課題を解決するために団体間の連携が必要であることが話し合われました。



(安全) ・道路舗装、道路が狭い ・自転車、歩道の整備 ・街灯が少ない ・小学生の通学(竜岩地区) ・里地、里山雑木林の刈り取り木が育つと崖崩れ	(安心) ・防災対策 ・防災組織 ・避難場所が公民館では不安 ・各行政区に防災無線の配置 ・災害時の対応 ・16行政区の防災合同訓練
---	--

(自然) ・自然環境が悪くなりつつある ・宝満川の美化・森林保全 ・宝満川を守る会の一本化 ・美感を楽しめる川の整備 ・宝満川両岸に桜千本植樹	(生活) ・ごみの散乱 ・ごみの不法投棄 ・住環境の破壊 ・ペットの管理
--	--

(福祉) ・老人福祉サービス施設 ・高齢者のための助け合い ・高齢者対策・高齢者支援 ・要介護者支援制度の立ち上げ ・サロンの御笠交流	(高齢化) ・高齢者の社会孤立 ・病院がない、遠い ・ショッピングが不便 ・交通手段
--	--

子ども育成(ヒト) ・少子化、核家族化 ・子どもが少ない ・あいさつしない ・どこの子供が分からない ・地域の子どもと遊び話す	子ども育成(組織) ・子ども育成の連携 ・子ども会育成会の会長同士の連携 ・子ども会子ども育成会活動に不安 ・行政区を越えた子ども会 ・子ども会に全員入会
--	--

まちづくり(ヒト) ・まちづくりの取組みに対する認識の差、ズレ ・吉木と阿志岐で地域活動に関する関心度の違い ・区の行事への参加者が少ない	まちづくり(イベント) ・若い人の集まりが出来ない ・前住民と新住民のふれあいの差、ズレ ・共通の団体の連携 ・祭りや花火大会、イベントを増やしたい
--	--

(地域振興) ・観光対策 ・特産品の開発 ・地域参加	(道の駅) ・バイパスに道の駅 (農業問題) ・土地の指定問題 ・農業振興対策
-------------------------------------	---

(文化) ・祭り ・行事への参加意識	(歴史) ・宝満山のPR ・登山道の整備
--------------------------	----------------------------

御笠の課題をもとに7つの部会を想定しました

第6回 部会を考える

想定した7つの部会に分かれ、各団体の活動を紹介し合いました。

	(団体名)	(既存の活動)
安心・安全部会	御笠消防団 宮の森立つぞう隊 区長会 公民館主事 (準備会：区長会・小公連)	・交通見守り活動 ・防火対策活動 ・災害時の対応検討
自然・環境部会	御笠振興会 宝満川を守る西吉木の会 宝満川を守る下阿志岐の会 交通指導員 公民館主事 区長会 (準備会：振興会)	・御笠の歴史の学習 ・自然観察 ・蛭鑑賞会 ・子どもアンビシャス広場 ・宝満川の草刈り、清掃
健康福祉部会	ふるさと創生会 公民館主事 民生・児童委員 ほのぼの会 津軽三味線 聚 女性会 ゴルフ場団地サロンほのぼの くらしの助けあい (準備会：振興会・体育振興会)	・高齢者(独居老人)の見守り ・地域福祉活動の推進 ・不老長寿の農作物栽培 ・学習活動、スポーツ活動 ・ボランティア活動
次世代育成部会	子ども会育成会 中学校PTA 小学校PTA アンビシャス広場委員会 女性会 吉木小 自治会長 (準備会：区長会・女性会)	・自治会行事への参加(夏祭り、もちつきなど) ・敬老会参加 ・アンビシャス子ども広場 ・資源ごみ、廃品回収活動 ・夜間パトロール
生涯学習部会	小公連 公民館主事 体育振興会 女性会 筑紫野中学校 このゆびとまれ御笠 (準備会：体育振興会・女性会)	・御笠市民体育祭 ・御笠市民文化祭 ・夏祭り、もちつき大会など ・ゴミ0運動 ・家庭教育学級 ・公民館研修
地産地消部会	小公連 公民館主事 振興会 (準備会：JA筑紫・商工会)	・紫プロジェクト ・商工物産まつり ・JA直売所「ゆめ畑」
文化遺産部会	天山ふれあい会 区長 公民館長 振興会 (準備会：振興会)	・宮地岳阿志岐山城跡遊歩道 ・宝満山の整備、宣伝 ・童男少女周辺整備 ・のろしりレー準備 ・宮座、御祭など

～部会の説明～

御笠の課題を地区全体で解決していく体制(部会)を説明し、各団体が自主的に部会に分かれました。

部会(準備会の提案)
各団体の活動そのものがまちづくりの基盤であると考え、同じようなテーマで活動する団体同士が、お互いの活動を認知し、情報交換を行う集まり。

～活動紹介～

各団体の活動を話し合い、同じような活動があることを共有し、現在行っている団体活動をベースに御笠の課題解決に向けた対応を話し合いました。



部会を構成する団体は確定ではなく、今後、部会の役割を検証しながら整えていきます。